

あいさつで元気に

縄瀬小 六年 内村愛梨

縄瀬小学校では「あいさつ日本一」を目指して元気なあいさつに取り組んでいます。

私は今、登校班長です。登下校するときに、地域の方に大きな声であいさつすることを心がけています。すると、地域の方々が「元気がいいねえ。行ってらっしゃい。」と声をかけてくださいます。そう言われると、あいさつしてよかったなあと思います。

校門に着くと、まず登校班員全員で学校に向かって、大きな声であいさつをします。校舎に入って、職員室、保健室、最後に校長室の前であいさつをします。校長室では、校長先生が立って待っていていらっしゃいます。「おはようございます。」と言うと、校長先生も「おはようございます。」と返してくださいます。そして「元気がいいですね。」などと声をかけてくださいます。その時に、今日も一日がんばろうという気持ちになります。

あいさつは、あいさつをした人もされた人もみんなを元気にそして気持ちよくするものです。これからも続けて、下学年のよいお手本になれるようにがんばりたいです。



校長先生も、愛梨さんはじめ、縄瀬小学校の皆さんの心のこもった元気なあいさつで、「さあ、今日も一日がんばるぞ」という気持ちになります。ありがとうございます。

愛梨さんの言うとおり朝のあいさつは、一日の始まりの気持ちを高める大事なもののですね。

宮日新聞

平成二十七年七月七日

掲載